



日本医師会・米国研究製薬工業協会（PhRMA）共催シンポジウム開催について

2015年11月5日
公益社団法人 日本医師会
米国研究製薬工業協会
(PhRMA)

さて今般、公益社団法人日本医師会及び米国研究製薬工業協会（PhRMA）は、昨年に引き続き、共催シンポジウムを開催することといたしました。

開催日・場所は、別添のプログラムに示しますとおり、2015年11月18日（水）14時よりヒルトン東京（新宿）にて予定しております。

今回のシンポジウムでは、「日米における災害時/緊急時の医療体制のあり方を考える」をテーマとし、日本各地で起こり得る大規模な自然災害や、2020年東京オリンピックをはじめ世界的な国内イベントでの災害など、想定される「緊急時」における国家レベルでの医療体制、関係機関の連携のあり方について、米国での事例を紐解きながら、日米双方の知見や取り組み、課題を共有し、今後の施策を探ることとしております。

つきましては、ご多忙の折、大変恐縮ですが、本シンポジウムにご参加いただければ幸いです。

お問い合わせ先：

日本医師会：地域医療第1課

TEL 03-3942-6137(直)

PhRMA：セミナー事務局

(株式会社ジャパン・カウンセラーズ内)

TEL 03-3291-0118

第三回日本医師会-米国研究製薬工業協会(PhRMA)共催シンポジウム

【開催趣旨】

東日本大震災を始め、今後も日本各地で起こり得る大規模な自然災害、2020年東京オリンピックや、その他の日本国内で開催される世界的規模のイベントでの事故やアクシデント発生など、想定される「緊急時」における国家レベルでの医療体制、医療を担うべき関係機関の連携のあり方について、「9.11」、「ハリケーン・カトリーナ」、「ボストンマラソン爆弾テロ事件」などを経験し、これを緊急時の医療提供システム策定に反映させてきた米国での事例を紐解きながら、日米双方の知見や取り組み、そして課題を共有し、今後の施策を探る場とする。

【テーマ】「日米における災害時/緊急時の医療体制のあり方を考える」

【共催】

公益社団法人 日本医師会
米国研究製薬工業協会

Pharmaceutical Research and Manufacturers of America (PhRMA)

【開催概要】

日時: 11月18日(水) 14:00～16:30

会場: ヒルトン東京(新宿)、大和の間

対象:

- 1) 各都道府県医師会役員
- 2) JMAT(日本医師会災害医療チーム)関係者
- 3) DMAT(厚生労働省管轄 災害派遣医療チーム)関係者
- 4) 被災者健康支援連絡協議会構成団体(医療、介護、保健関係)
- 5) 関連学会関係者
- 6) 官公庁
- 7) 国会議員
- 8) 日本薬剤師会加盟メンバー
- 9) 製薬企業・・・PhRMA 加盟企業メンバー・他
- 10) 日本医薬品卸売業連合会(JPWA)加盟企業メンバー
- 11) 患者団体/患者支援団体
- 12) 報道関係者

タイムテーブル

- 13:30 受付開始
- 14:00 開会
- 14:00- 開会挨拶: 日本医師会 横倉義武会長
- 14:10- 第一部 基調講演
- 14:10-14:30 「我が国の災害対応について」
内閣府大臣官房審議官(防災担当) 緒方俊則氏
- 14:30-14:35 指定発言
厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室長
伯野春彦氏
- 14:35-14:55 「日本医師会から見た災害対策と実践」
日本医師会 石井正三 常任理事
- 14:55-15:15 「大規模災害、事件を契機とする米国政府による
緊急医療システム構築～現状について(仮)」
元・FEMA C.O.O. ケン・バーリス氏
- 15:15-15:35 「米国 Health Care Ready(旧 RxResponse)の事例紹
介～社会的な貢献について(仮)」
Health Care Ready Director of Programming
ニコレット・A・ルーサント博士
- 15:35-15:40 休憩(場面転換)
- 15:40-16:25 第二部 パネルディスカッション
モデレーター: 日本医師会 石井正三 常任理事
PhRMA 小野一郎 日本副代表
- パネリスト:
内閣府政策統括官(防災担当)参事官(災害緊急事態対
処担当) 荻澤滋氏
厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等
対策室長 伯野春彦氏
元・FEMA C.O.O. ケン・バーリス氏
ニコレット・A・ルーサント博士
(石井常任理事はパネリストも兼任)
- 16:25- 閉会挨拶:
PhRMA 在日執行委員会 トニー・アルバレス委員長
- 16:30 閉会